

ロータリー特別月間 今月：経済と地域社会の発展 来月：ロータリー財団

9月28日例会（ハイブリット開催）

『大野治夫第2820地区ガバナー公式訪問』

歓迎 ようこそ 県北、山と海のまち高萩へ

ガバナー 大野 治夫 様（つくば学園 RC）

ガバナー補佐 笹島 弥一 様（日立中央 RC）

地区副幹事 飯泉 智弥 様（つくば学園 RC）

地区委員 今川 武彦 様（つくば学園 RC）

補佐セクラタリー 佐藤 利和 様（日立中央）

秋晴れのさわやかな、9月28日、10時40分「大野治夫ガバナー、皆様、ようこそ、いらっしゃいました。」と、高萩市総合福祉センター正面玄関に、大河原浩会長以下、勢ぞろいしてお出迎え、本日の公式訪問が始まった。

コロナ感染症の拡大で、昨年度は、新井和雄がガバナーを当会場にお迎えすることができず、2年ぶりに通常の公式訪問を迎えることができた。

昨夜は、本日の例会場である研修室を借りて、SAA江尻寛委員長指揮のもと会場設営を行った。

国旗、ロータリー旗、テーマ旗を並べて掲示し、恒例の歓迎看板は、日展准会員、読売書法会常任理事鈴木赫鳳師、鈴木啓志パスト会長の揮毫である。



上 演壇に立つ大野治夫ガバナー

左下 ガバナー一行を正面玄関にお迎え

本日の日程

11:00~12:00

12:00

12:30 点鐘 例会開会

プログラム ガバナー卓話

13:30 例会閉会

13:40 記念撮影

14:00 クラブ協議会 開会

各委員会委員長が出席、方針説明

15:00~15:15 休憩

16:00 協議会終了

例年開催したガバナーをかこんでの懇親会は、コロナ対策で、本年も中止とした。

月 日	プログラム	担 当	9月28日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
10月5日	米山奨学生卓話	米山奨学会委員会			
10月12日	公共イメージ向上フォーラム	公共イメージ向上委員会	25	14	11
10月19日	会員増強フォーラム	会員増強・維持委員会	出席率：100%		
10月26日	地区大会	会長・幹事	前々週訂正：100%		

事務所：〒318-0033 高萩市本町2-65
常陽銀行高萩支店内

TEL/FAX：0293-24-0505

■URL：https://www.takahagirc.jp

■E-Mail：takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会 長：大河原 浩

幹 事：菱川 健司

例 会：水曜日12:30~13:30：第2水曜 7:30~

公共イメージ向上委員会：石平光、小森勇一、大高司郎
石君平、田所和雄、今川隆、平野浩司、滝徳宗

ガバナーの卓話

例会のプログラムは、公式訪問のメインテーマであるガバナーの卓話である。

大野治夫ガバナーはスクリーンいっぱいに卓話を行った。

まず始めに、2022年1月20日、国際協議会において、世界のガバナーエレクトの皆さんに向けて、本年度の会長である、ジェニファーE. ジョーンズさん（カナダ オンタリオ州 ウィンザー ローズランド RC）が講演した動画を公開した。

国際ロータリー百年の歴史で、はじめての女性会長は、力強く今年度のテーマである

「イマジン ロータリー」を発表した。



上のスライドの左端で、会長はスピーチをしている。「想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝、目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」と。

「君は僕を夢想家だということかもしれない。

でも、僕一人ではないさ」と、

ジョーンズ会長は、この有名な歌詞は行動への呼びかけだという。さらに会長は訴える。

「私たちには皆、夢があります。ロータリーのような団体が、ポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は、自分たちにあります。」と。

格調高い国際ロータリー会長の講演に続いて、大野治夫ガバナーの地区スローガン

Enjoy Life 人生を楽しむ

地区目標 一人一人が想像力をもって奉仕する
続いて、7項目の具体的目標が発表された。これは、当クラブの現況報告書に記載されている。

以上、ガバナー卓話の要旨である。

クラブ協議会 13:40



恒例のクラブ協議会は、少し予定を早めて、13時40分から始まった。

写真左端から2人目の大河原浩会長が、司会進行を務め、3人目の大野治夫ガバナーの所見をいただく形で協議を行った。

以下は、ガバナーの所見、要望などの概要である。

1 会員増強・維持委員会関係

「当クラブについては昨年度期首33名から、期末の25名という、8名減について、どういう事情なのかと、事前協議会でもお尋ねしたが、大きなことと考えた。」というガバナーの話があり、続いて、日本のロータリーでは70名減の地区もあり、大変な思いをもって増強に取り組んでいきたい。

戦略計画(P90)にクラブの端緒が記載されているが、それを克服しながら会員増強を目指してほしい。

そして40人クラブという目標に向け、4枚純増という目標を達成していただきたい。

2 クラブ管理運営委員会関係

出席の報告は地区としては求めないが、各種表彰などの基礎資料でもあるので、クラブとしては、記録を取っておいていただきたい。またメーキャップの大切さ、重要性を感じておりぜひ取り組んでいただきたい。



プログラムでは地区委員会として、出前卓話に取り組

んでおりぜひ、活用していただきたい。

クラブの管理運営に関して、現況報告書、戦略計画、定款、細則等、よく書かれており、目標に向かって頑張り努力していただきたい。

3 奉仕活動関係

職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕については地域に即して特色ある活動が展開されており、また地区補助金もしっかり活用してほしい。

奉仕活動について、細かく説明したが、ガバナーからは、準備をしっかりやって進めてほしいということだった。地区としては環境保全活動も重視しているが、昨年とは異なり地域に即して進めてほしいということである。

4 ローターリー財団、米山記念奨学会、SAA 等

今年度地区として、財団の寄付目標を年次寄付130ドル、ポリオ寄付30ドルと昨年に比べ引き上げたが、これは日本の目標と同じ水準にしたもので、円安等困難のあるが、何とか達成に努めたい。

なお、ポールハリス・ソサイアティー これは毎年、財団に1000ドル寄付をすることだが、地区としては70名を目標として皆さんに協力をお願いしたい。

当クラブでは通常の昼の例会、夜の例会、朝の例会といろいろ工夫しているが、大変興味深く、成果を期待している。

本日は米山奨学生も出席していただき、歓迎ですが、少しでも近況報告をしてもらうのはとても良いことだと考えている。

最後に、ガバナー。笹島ガバナー補佐の総評をいただき、16時予定通り協議会を終了した。

祝 ローターリー賞 6年連続受賞

ロータリー賞は世界のクラブに授与される最も重要な表彰である。

受賞は、昨年度シェカール・メータ会長が設定した25目標のうち13目標以上を達成したクラブに贈られる賞で、高萩RCは、沼田操年度以来、6年連続の受賞となった。

昨年度は、内外ともに多くの困難と課題山積の1年でしたが、会員各位の絶大なご協力により、何とか達成できました。ともに喜びたいところです。

特に、当地区では、全クラブが受賞し、日本一の成績に輝いた、この実績は当クラブ派遣の大高司郎クラブ奉仕総括委員長のリーダーシップよるところでもあり、ともに称えたい。



上の写真は、鈴木直登前年度会長（左）が、改めてガバナーより、賞状を伝達されたところである。



なお本日、石君平会員の、ポールハリスフェローの表彰伝達も併せて行った。

クラブ役員との協議会

公式訪問の日程で、まず始めに予定されるのは、クラブ役員との協議会である。



11時より、当クラブからは、大河原会長、菱川幹事、小谷松会長エレクト、大高ガバナーノミニーが出席した。

1時間予定された会議では、当クラブの核心的な課題について、ガバナーの質疑、所見を聞き、詰めた協議を行った。

協議の中身については、これからのクラブ運営に生かされ、実行される。

会長の時間

皆さんこんにちは。本日は
第 2820 地区ガバナー・大野治夫様、
地区副幹事 飯泉智弥様、同じく
地区副幹事 今川武彦様、
ガバナー補佐・笹島弥一様、
ガバナー補佐・佐藤利和様、
をお迎えしてのガバナー公式訪問です。
皆様、ようこそ高萩 RC へおいでくださいました。会員一同心より感謝申し上げます。
本日はどうぞよろしくお願いいたします。



上 例会の冒頭、挨拶する大河原浩会長

大野ガバナーにおかれましては、後ほど卓話を頂きます。また、例会終了後にはガバナーを交えてのクラブ協議会を行います。重ねてよろしくお願いいたします。

先ほど、会長エレクトと私の 5 名と、大野ガバナーを交え、事前協議会を開かせていただき、クラブ全般の概要を説明させていただきました。

私にとって、公式訪問の事前協議会への参加は初めてではないのですが、会長の任でお迎えするという事は初めてのことで、大変緊張していたのですが、大野ガバナーの穏やかなお人柄に緊張もほぐれ、気持ちよく色々なことが相談でき、私たちのクラブに対する提言や、ご指導をいただきました。ありがとうございました。

我が高萩 RC は、現在は会員 25 名の少し小さめのクラブではありますが、会員相互の絆は、他クラブにも負けないと自負しております。クラブ創立からは 52 年目を迎え、長い年月を経て、培ってきた歴史や伝統、そ

して、クラブの資質を備えてきております。

かつてはカンボジアのストリートチルドレンなどの国際奉仕事業を手掛け、ここ最近では、青少年奉仕事業の英語スピーチコンテストに力を入れ、地域の子供たちに向けた奉仕活動を展開しております。

また、PETS の際に、大野ガバナーより、要望がありましたボーイスカウトの立ち上げも着々と進んでおり、目下、入団希望の子供たちの募集の段階まで来ております。茨城県北地域のボーイスカウトの団の方々からの惜しみないご協力もあり、上手くいけば、年内には団を結成するところまで進むのではと考えています。

ただ、これから先を考えたとき、今までのように奉仕活動を続けていけるのか？

我々自身でクリアしていかなければならない問題は多々あるかと思っております。

例えば、英語スピーチコンテスト一つとっても、計画、実行、検証、そして改善と、奉仕活動を維持する為に、関わる必要がある会員の数は多く、クラブの活力がなければ、労力のかかる活動は継続が難しくなるのが現実です。

3 年・5 年後の高萩 RC の、あるべき姿を考え、それを実現する為には何が必要か・・・

私の中では、会員増強、地域とのつながり、会員同士のさらなる親睦強化、マンネリ化の解消など、課題が多く残っており、まだまだ道のりは長いのですが、まずは一歩ずつ前進することが大切なことと思っております。皆様はいかがでしょうか？

特に、本日は公式訪問です。

ロータリーのこと、クラブの未来のこと、ガバナーを交えて、色々なことを皆様と共に考える良い機会となる日です。会員の皆様にとって、有意義な一日になることを心から願います。

会長の時間は以上です。ありがとうございました。

閉会点鐘に際し、会長が述べたお礼の言葉

本日はどうもありがとうございました。

限られた時間の中で、貴重なお話をいただきありがとうございました。これからのクラブ運営に活かしていきたいと思っております。大野ガバナーにおかれましては、公式訪問も残り 15 クラブと伺っております。

お疲れ様でございます。11 月の地区大会にて、またお会いできること楽しみにしております。本日はありがとうございました。

以上をもって13時30分、点鐘し、例会は終了し、直ちに室内で記念撮影を行った。



上 研修室にて記念撮影
前列右から5人目 大野治夫ガバナー
同 6番目 大河原浩会長

【お客様】

第2820地区ガバナー

大野 治夫 様(つくば学園 RC)
地区副幹事 飯泉 智弥 様(つくば学園 RC)
地区副幹事 今川 武彦 様(つくば学園 RC)
ガバナー補佐 笹島 弥一 様 (日立中央 RC)
ガバナー補佐セクレタリー
佐藤 利和 様 (日立中央 RC)

米山奨学生

エンジニアスタ・アナック・ノルマン様

ガバナー訪問に際し、つくばを象徴する筑波山とがまの図案の地区徽章を、ガバナーから全会員に寄贈された

【幹事報告】

1. 第一分区親睦ゴルフ大会組合せ表
2. ボーイスカウト運動
3. 国際交流協会「世界のグルメ講座」募集のお知らせ

【ニコニコ BOX】

第2820地区ガバナー大野治夫様

大河原浩さん：大野治夫ガバナー、笹島弥一ガバナー補佐、ようこそ高萩 RC へ！！本日はよろしくお祈りします。

石平光さん：本日は大野治夫ガバナー他幹事の皆

様遠路はるばる高萩へおいで頂きご苦労様です。よろしくお祈り致します。

小森勇一さん：第2820地区ガバナー大野治夫様、みなさま、ようこそいらっしゃいました。公式訪問ごくろうさまです。

田所和雄さん：大野治夫ガバナー、笹島弥一ガバナー補佐ようこそおいで下さいました。本日はご指導宜しくお願いします。

鈴木直登さん：秋晴れ、風あり。最高のゴルフ日和。本日は今までにないスコア出るか。大野ガバナー、笹島ガバナー補佐、飯泉様、今川様、佐藤様ようこそ高萩へ。

石君平さん：大野ガバナー、よくいらっしゃいました。ご指導よろしくお祈りいたします。

鈴木国男さん、江尻寛さん、大高司郎さん、今川隆さん、菱川健司さん、滝徳宗さん

本日計 19,000円

累計 311,000円

【ロータリー財団】

本日計 1,000円

累計 406,370円

【ポリオプラス】

本日計 0円

累計 66,440円

【米山記念奨学会】

本日計 1,000円

累計 220,000円



公式訪問会場 高萩市総合福祉センター
高萩 RC、高萩 LC 共同寄贈 ブロンズ像